

令和4年7月21日(木)

★管純公民館(西古見・管純・花天)

開会 →地区コミュニティ担当職員紹介 →町長あいさつ →GD説明 →要望対処進捗状況説明(企画振興係長) →質疑 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について(登島課長) →地区コミュニティ担当職再度紹介(町長) →閉会 →ドローン説明

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	管純	今月17日、海の日作業、雨天延期。 その日以降、ごみ漂着が多い(軽石など)、海岸清掃 の協力をえられないか?	町長	他集落からの要請も出ている。 地区コミュニティ担当や、関係機関と繋いで対応を検討 していく。集落や自治体など協働で作業できれば。
2	花天	プラスチック、軽石、広い範囲で。区長ひとりで作業 している。ぜひ、ご協力をお願いしたい。	〃	周辺の調査をして、管純と同じ対応で。日程調整など実 施する。

★久慈公民館(久慈・伊目・古志)

開会 →地区コミュニティ担当職員紹介 →町長あいさつ →GD説明 →要望対処進捗状況説明(企画振興係長) →質疑 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について(課長)

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	久慈	GD作成は良いこと。住民の声を反映して。チーム西方の体制構築など。お礼。	なし	
2	久慈	町の山・海(林業・水産業など)の資源を活かした事業をしたい。 →新たな事業に対する支援を!	町長	林業などの事業育成については、町単独ではできない。国県の補助事業などを調査したうえで、考えていきたい。
3	久慈	循環型経済の構築が必須。「久慈～名柄のトンネル」など観光面での、西方～宇検地域の「振興ビジョン」はどうなっているか?	町長	奄美大島全体でトンネルについては、優先順位により選定している。 →おがみ山や勝浦～阿木名間が現在、優先順位が高い。 →名柄～久慈間は先送りとなっている。 →それ以外の西古見～屋鈍間の改良についても進めていきたいと思っている。 →久慈の廃校活用や、西古見のオートキャンプ、夕日の見える丘など、周遊観光ルートの構築も大事。連携しながら進めていきたい。 →久慈～名柄間のトンネル要望は続けていく。
4	〃	循環型社会の今、「食」の部分は外せないと思う。現在は、地場産が内地に出ていくばかりで、循環していないのではないかと。「魅力ある職のまち」にするため、学校給食に地元食材を使うことなどでできないか?	町長	給食については、教育委員会の管轄となる。地元産を地元の子どもたちが食することは大事だが、安定的に小中学生の食べ物が供給できることも大事。そういったことも含めて生産者と話をしながら、可能な限り進めていく。
5	久慈	古仁屋～西古見の海側の樹木について。せっかくの景色が見えづらいのもったいないが、伐採の計画はあるのか?	町長	県道は県管理となっており、町は委託を受けて、道路の下の部分については、伐採をしている。質問の箇所については、県に確認を入れてみる。
6	久慈	道路に案内板がないため、観光者などが、現在どの地点にいるのか不安になるのではないかと。西古見夕日ポイントまであと何分ですよ。みたいな案内板の設置や休憩所とかを増やしてほしい。		集落から要望があった案件については、緊急性・必要性、町内全体のバランスを考慮しながら、9月議会や次年度に向けて、可能な限り実施していく計画を立てている。限られた財政の中でバランスを保ちながら、計画していくのでご理解ください。 また、この度、地区コミュニティ担当職員を、これまでの1名体制から3名体制としました。 困りごとなどの声を吸い上げたり、お手伝いをしてもらいますので、後日、名簿を展開します。ぜひご活用いただければと思います。
7	久慈	住民参加型事業を活用し、「無人販売所(コロナ禍を考慮し、対面式でないコインロッカー式の自動販売機的なものを設置し、地元物産販売)」を設置したら?	集落住民	(無人販売所は)国庫補助事業を活用した「チーム西方事業」において計画中です。
8	久慈	空き家利活用事業について、空き家を何件か知っているが、補助額上限の130万円でどのくらいの改修ができるのか具体的な例を提示していただけると分かりやすい。	企画振興係長	地域提案型事業は、集落とか地縁団体とかへの支援となるので、ぜひ集落などで協議し、同意の上、企画課までご相談ください。 空き家利活用については、これまでの実例を役場で参考に提示できるので、ご相談ください。情報提供についてもお願いします。

★篠川公民館(篠川・阿室釜)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について(登島課長) →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	篠川	篠川地区振興センターは建設から40年余り経ち、床や外壁の改修が必要になっているが、9月補正で対応いただけるとのこと感謝申し上げます。また、昨年の河川及び橋梁脇の改修も行っていただいたこと、重ねて感謝申し上げます。(お礼)	なし	
2	阿室釜	集落に若い力がないため、河川の伐採など、ご協力願いたい。	なし	
3	篠川	昨年、空き家改修事業を活用した家には、現在、若い夫婦が住んでいる。今年度改修予定の家にも5人の子どもの持つ家族が住むことになっている。来年度以降も住む方を決めて空き家の改修をしていきたい。	なし	
4	篠川	町営住宅がぼろぼろで、シロアリなどの被害が出ているので、撤去などの対応ができないか?	町長	建設課に諮り、報告します。(実態調査後)

★油井公民館(油井・久根津・阿鉄・小名瀬)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について
→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	小名瀬	小名瀬集落は集落の維持とか経済面とか考えたとき、限界集落であると思っている。瀬戸内町にはまだ限界集落があると思うが、町長はこれをどのように考えるか。	町長	町内に限界集落がいくつかあるため、町の発展を考える上で、人口の増加を考えていかなければならない。具体的には雇用・子育て環境・住居を整備しながら集落が活気づく政策を実行する。町の職員(地区コミュニティ職員)や集落出身者の協力を得ながら、集落が維持・存続出来るよう対策を講じていきたい。
2	久根津	グランドデザインを説明するYoutubeを観たとき、中高生ワークショップにとても共感した。今の子どもたちが将来も住みたいと思えるまちづくりを考えるため。人口の増加に向けては、これまでのやり方ではなく、新しい技術なども取り入れながら考えていく必要があると思うが、町長はどのように考えるか。	町長	2050年脱炭素に向けた過程の中で、アンケートや調査を行いながら、様々な計画の見直しを図っていく。今の子どもたちが生まれてきてよかった、帰って来たいと思えるようなまちづくりを行いたい。特に農業(食の安全保障)が非常に重要と考える。町内での自給自足を実現するため、担い手確保(育成)対策を講じる。雇用・住居・子育ての環境を整備し、少しずつでも人口を増やしていきたい。
3	油井	課題は集落に子どもがいない、若者が定着していないということ。町長はどのように考えるか。	町長	繰り返しになるが、雇用・住居・子育ての環境を整備しながら人口を増やしていきたい。また、グランドデザインの課題の洗い出しをしながら、課題解決を図っていきたい。
4	油井	へき地診療所は、今後、どういう運営をしていく考えなのか。現状はどうか。	町長	僻地診療所は現在3名の医師がいるが、1名は奄美市から通勤しているため、完全な3名体制ではない。よって、入院を受付(病床の確保)できない状況にある。町独自でも医師確保に動いているところであり、3名体制となれば病床も復活できる。町民が安心して暮らしていけるまちづくりを実現したい。
5	油井	加計呂麻留学制度への予算を、将来地元の高校生が帰ってくるための予算(奨学金制度等)に使えないか。将来、地元の企業で働くことでいくら収入があるなど、示せることで帰ってくることにつながるのでは。	町長	今年度より古仁屋高校を卒業する生徒に対し、給付型の奨学金制度を始めた。今年度4名の該当者に入学金と授業料の助成を行った。また、医療関係の奨学金も検討中である。加計呂麻留学制度も継続しながら、経済面で苦しくても大学等に進学できるようにしたい。
6	小名瀬	地域提案型事業(住民参加型事業)を、過去に1度活用したことがあるが、再度活用できるのか?	企画振興係長	同一事業だと連続して3ヵ年まで。違う事業だと、申請内容が適当なら、補助活用できる制度となっている。
7	小名瀬	地域提案型事業(空き家活用事業)を活用したいが、町からの補助は130万円までで、あとは集落の負担ということか。トイレも水洗にしたい。	企画振興係長	大きな改修だと130万円を超えると思う。これまでの改修だと残りは家主と集落で負担している。その負担分は、家賃収入が集落に入るため、そこで賄っている。これまでの事業実績があるので、企画課までお問い合わせいただければ。
8	小名瀬	ドローンは何kgまで運べるのか。	産業立地係長	実証で行っているのは10~30kgを運ぶ機体である。50kgや100kgを運ぶ機体も開発中である。

★薩川公民館(実久・薩川・芝・瀬武)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について
→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	薩川	ブルーカーボンの説明をお願いします。	企画課長	CO ₂ 吸収源としてこれまで広く認識されていたものは、山林などの緑、いわゆるグリーンカーボンでしたが、現在は、藻場やマングローブなど、海での吸収が注目されており、それを「ブルーカーボン」といいます。 白浜で藻場育成の実証を行っています。
2	薩川	瀬戸内町の歴史を子供たちに繋げる。例えば、町の原点である島唄の歴史とか。そういった観点からのランドデザイン策定については、どうなっているのか？	企画課長	2050年に中心を担うことになる中学生に対して「中学生ワークショップ」を開催し、未来に向けての意見を聞くこととしている。今のご意見なども、活かしていく。
3	薩川	2050年は、約30年先となる。各段階で地域のヒアリングやワークショップが必要。短期の目標を出したら？	町長	子どもたちに繋げていくためのランドデザイン策定を進めていきます。バックキャストの過程の中で、今の課題を見つめなおすこととしております。
4	薩川	廃校した薩川中学校跡地の活用予定について、検討していることはあるのか。	企画課長	「定住促進住宅」の整備案がありましたが、正式な公表はしておりません。薩川中学校については、国庫補助金残存価格があるため、そのクリアが必要となっている。現在、検討している段階です。
5	〃	補助金の返還予定はいつごろまで？	企画課長	20年先となると思われる。
6	薩川	定住促進住宅の再検討をお願いします。	企画課長	検討していきます。
7	実久	脱炭素も大事であるが、ごみ問題にも取り組んでほしい。	町長	国庫補助なども活用しながら環境保全についても取り組んでいきます。

★須子茂公民館(阿多地・須子茂・嘉入)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	嘉入	グランドデザインは、2050年ということで、だいぶ先の未来。今は、少し先のイメージもやりにくいですが、軌道修正はあるのか？	企画課長	グランドデザイン策定後も、微修正は随時していく。長期振興計画の見直しなどタイミングが良いため、今回、グランドデザイン策定に取り組んでいるところである。常に、実情に沿った見直しを図っていく。
2	嘉入	アンケートの工夫(タイムリーなことも発言できるように)をお願いします。	企画課長	アンケートは委託事業者が実施しますが、ご意見を伝え、参考にしてもらうようにします。
3	嘉入	集落河川の清掃を、助っ人を交え実施した。高齢化が進み、集落清掃に難儀している。人数の確保が難しく、集落のみでの対処は困難である。バス道路の両側を伐採してもらいたい。	町長	要望として町に提出してほしい。 伐採などについては、現体制で、加計呂麻地区においては進めていきたいが、可能な限り、町で対応を考えていく。
4	須子茂	古仁屋からフェリーに乗る際、欠航の連絡がギリギリにあるので、困っている。(買い物などの荷物を運ぶのが大変。)	町長	朝1便は結構の場合、30分前に放送をしている。急な欠航の場合は、海の駅の中でもキッチンとお知らせできる仕組みを検討する。欠航の場合の荷物対策についても検討する。
5	須子茂	漂着した軽石についても量が多く、集落での対処が難しいが、町での協力はできないか？	企画振興係長	先日、全集落における軽石漂着状況調査を実施しており、今後、町全体での対処を検討する。対処策を近いうちに、報告する。
6	須子茂	産業廃棄物が集落内に不法投棄されたりしている。まとめて搬出とかできる対策はないか？	企画課長	産業廃棄物、一般廃棄物の区別も必要である。既存のルールは守っていただきたい。それ以外は町民生活と協議して、改善できるところは改善していく。
			町長	現況の支援策として、家電については電気店が引き取り、「輸送コストの支援」があります。
7	須子茂	グランドデザインの策定について、資料では「経済・環境・社会」となっているが、ぜひ「教育」も入れて欲しい。子供たちに環境などの課題を知らせる意味で。	町長	中高生ワークショップに関しては、海についてもセミナーなどを開き、まずは、地元の子供達に島を知ってもらうなど、人材育成にも力を入れていきます。

★節子公民館（節子）

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案（企画振興係長） →ローカルルール（企画振興係長） →ドローンの事業費内訳について
→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	節子	町民アンケートの回収について。例えば役場の玄関前にボックスおくとか。	企画課長	今回のアンケートは全集落に配布する。今後のアンケートについても、回収場所などを増やして対応していく。
2	節子	資料を初見の時、イメージがわからない。 町政懇談会の開催時間が17時30分という時間帯の設定について。住民が参加しやすい設定してほしい。 集落年寄多い。役場で「すぐやる課」を設置して集落作業とかをできないか。コロナでストップしている課員を、建設課とかにまわして。	町長	理解いたしました。
3	節子	ランドデザインのネーミングは良い。説明動画を高齢者が視聴できる媒体が必要ではないか？ 策定する骨子原案をみんなに提示する場所がほしい。	企画課長	参考にいたします。
4	節子	自然を利用した観光ルートの構築を節子～嘉徳間に！	町長	参考にいたします。

★勝浦集会所(勝浦・網野子)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について
→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	網野子	有識者の構成は決まっているか？	企画課長	受託者が有識者を選定します。 構成員は、主に、元環境相事務次官や海洋環境、男女共同参画で活躍している専門家などとなっております。
2	網野子	有識者委員の中に町民代表はいるのか？	企画課長	有識者委員会とは、町民から上がってきた意見を有識者が分析し、意見を提言する機関です。最終的に策定するものの助言をする機関となります。町民の方の役割は、資料1Pの2のところ、ここで皆さんにはいろんな意見をのべていただきたい。 それと今日配布した資料とは別に、町全体で3000人ほどランダムにアンケートをとりたい。
3	網野子	町政60周年で講話されたKさんの話は良かった(興味があつた)。加計呂麻を植物園化した方が良いのでは？とかの話をした。芝出身の人。その人とか入れば。	企画課長	そういったことをアンケートと一緒に評価分析していただく有識者に伝えたい。
4	網野子	ランドデザインについては、町はどういう風に進めていくのか？	町長	将来に向けて今の中高生たちがこの街を担っていく。次の時代に繋げるためにも、今何をすべきか？ということを見直し等しながら、町民のアンケートを踏まえ、専門的なことは有識者から。そうやって、進めていきたい。目的を達成できるように、町民の声を吸い上げながら作っていく。
5	勝浦	有識者の中に海を活かす人いるのか？	登島課長	有識者は本町のことを熟知している方が多いです。
6	勝浦	海岸の専門家？養殖業の将来像？海浜の研究をしている人の意見も聞いてほしい。本当に専門家が参加しているのか？		質問者の知見も踏まえながら、今を将来をどうするか。など、専門家の意見も聞きながら、策定に向けて取り組む。
7	勝浦	集落内の墓地東側の生垣の根っこが上がって、見たいが悪いので、町で対応できないか？	課長	管理については、町民生活課に確認して、回答する。 他、補助事業活用時は、地区コミュニティ職員に相談して、要望書などを出していただければ。
8	勝浦	空き家2件知っている。空き家はすぐ痛むので、この事業を活用したいが？	企画振興係長	空き家情報などは、ぜひ役場に挙げていただきたい。当事業については、網野子集落が昨年と今年度活用している。ぜひその事例を参考にされ、ご活用いただきたい。その際は、集落での申請をお願いします。
9	勝浦	ドローンで運ぶことのできる重さは？	産業立地係長	ドローンの種類によるが、今実証をしているのが10kg～30kg。
10	勝浦	リモートの範囲は？回線は？	〃	東京の事務所からでもこちらのドローンを操作できる。インターネットとか、携帯電話の回線を利用している。
11	勝浦	悪天候時に、伊子茂から請・与路に運べる？	〃	まさしくその実証をしている。電波チェックもしている。
12	勝浦	電波法。規制のクリア等をしっかりとやって。	〃	ありがとうございます。

★嘉鉄公民館(蘇刈・嘉鉄・伊須)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について
→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	嘉鉄	集落要望で蘇刈からもう一件、ウラソホ地区の海底浚渫の要望も出しているがどのようになっているか。	町長	R4上半期に実施します。説明が漏れていました。
2	嘉鉄	公民館の裏にシャッター倉庫があるが、コンクリートがはがれ、鉄筋がむき出しになっている。また、ポンプ車の倉庫も要望しているがいつ頃になるか。	町長	(社会教育課に要望しているとのこと。) 要望いただいている2点について、確認し回答する。
3	嘉鉄	屋根も雨漏りしており応急処置している。今後、時間が経つにつれて悪くなるかもしれないので、その時はよろしくお願ひしたい。	町長	集会所施設や河川対応については1億八千万程度予算を組むが、他の地区からも要望があるため、緊急性などを考慮しながら改修場所はバランスをみて対応していく。
4	嘉鉄	山の裾野にある家に女性が一名住んでいるが、年数が経っており、木が家まで覆いかぶさっている。木の伐採は町でやってくれないか。	企画課長	古仁屋でもそういった事例はあるが、個人の資産に関しては、個人で対応いただいている。
5	上記の該当者	家の後ろは他人の土地であるが、嘉鉄に住んでいない。その土地に生えている木が台風の時、家の屋根を叩き痛めている。落ち葉も多いので、切ってもらいたい。	企画課長	民間同士の話になる。これまでも事例はあるが、先ほど申し上げたとおり行政対応は難しい。集落全体でできる範囲でやっていただくとか、そういったところも協議してほしい。
			集落囃託員	集落に、「農地水」という予算があるので、それで処理したい。
6	嘉鉄	集落ルールの文書例に記載している「一同、絶対、必ず」という文言は、作成する場合には記載してはいけないのですか？	企画振興係長	弁護士からの助言では、当該文言について「不相当」とのことですので、削除をお願いします。
7	嘉鉄	ドローンについて、各集落に飛ばす予定はあるのか？	産業立地係長	毎月、実証で飛ばしている。将来的には各集落に飛ばすプランはある。まずはメインとなる路線である瀬相や生間、請島、与路島などから行っていく。今後、嘉鉄集落で実証を行う際には是非ご体験いただきたい。
8	嘉鉄	地域提案型の申請しているが交付決定はいつになるか。	企画振興係長	現在、係員が申請書を精査し、交付についての事務を行っている。しばらくお待ちください。
9	蘇刈	空家残存物撤去費助成について、今年度から助成していただけるのか。ニーズがあるため、資料などあれば伺いたい。	〃	R4からの創設なので、ぜひご活用ください。
10	蘇刈	ドローンについて、事業費1億円とあるが、人件費やメンテナンスを考えるとすぐ使い切るのでは。その後は、町負担になるのか、受益者負担となるのか？	産業立地係長	現在、実証期間であり、質問のあったこと等を検証しているところです。受益者負担も運営主体もどうするのかこれからです。全部町から負担するわけでもなく、バランスよく運営していきたい。双方の負担が大きくならないようにしていきたい。

★清水集会所（清水）

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地域提案（企画振興係長） →ローカルルール（企画振興係長） →ドローンの事業費内訳について →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	清水	30年後のビジョンは素晴らしいと思うが、10年後や20年後のビジョンも取り入れるのか？	町長	2050年だけでなく今の課題も見つめなおし、また、途中の課題についても解決を図りながら中長期的なプランを考える良い機会だと捉えている。ご指摘のようにしていきたい。
2	清水	2050年までの間に行政がいろいろ変わり、軌道修正などもあると思うが、方向性は28年後も変わらないのか？	企画課長	現在の本町の長期振興計画はR1～10までの計画であり、その前の計画はH21に出来たものであるが、鎌田町政になっても変わらず残っていた。見直しは5年毎に行っている。ランドデザインも2050年の理想の町を描くが、途中の5～10年で軌道修正することも考えられる。首長が変わっても影響ないように策定したい。
3	清水	ランドデザインは誰がつくったのか？	企画課長	作成はこれからです。専門家の意見や、皆さんの意見を吸い上げて作っていくこととしている。
4	清水	ランドデザインは、今年で完成するのか。	企画課長	R4は骨子原案を作り、R5に骨子、原案を策定する。
5	清水	長期振興計画（R1～10）の前期分をどういう形で見直すのか。	企画課長	前期分はR5に見直しをします。事業がこれまでどのくらい達成しているかなど考慮しながら、見直し作業を行っていく。
6	清水	見直しはGDに反映される？		ランドデザインの見直しは、各種計画に反映されることとなります。
7	清水	ランドデザインの策定に係る業務量は、既存の業務に対し、比重はどの程度か。	企画課長	ランドデザイン策定に向けては企画課で行っているところですが、比重と言われると各課に配分されることになるかと思えます。
8	清水	中高生未来WSとあるが、内地から来ている古仁屋高校寮の生徒の経験を活かすため、参画してもらうのはどうか。	町長	地元の高校生が気づかないところもある。未来留学生を含めることで、外から見た本町の姿という意見を参考にしたい。
9	清水	中高生WSは全員を対象にするのか。	企画課長	全員を対象にするのか、参加者を選定していくのかはこれから決定していく。
10	清水	海に関する事業を行う業種においては、都会からくる業者に対し、町独自の条例を作ることによって、地元の業者との事業展開のハードルを変えてほしい。	町長	世界自然遺産登録に当たり、山のガイド業においては、屋久島の事例を踏まえ、認定制度を設け2年間住んでいる人と条件を付けた。今のことも、本町のことだけではなく、実際事業を行っている人の意見も聞きながら整備していきたい。規制の法律も考慮していきたい。
11	清水	ドローンを継続して行っていく上で、維持費・運営資金など国や県からの負担してもらえないのか。町の負担が大きくなるように。	産業立地係長	まさしくその辺が検討課題となっている。いかにして町の負担を少なくするか、有利な国の補助制度などを注視して実施していく。
12	清水	具体的に年間どのくらいかかるのか	〃	年間どのくらいかかるか（維持費や人件費等）については実証段階で試算をしていく。負担が大きくなるように、事業は小さくはじめて大きく成長させていきたい。
13	清水	空き家活用事業について、昭和何年以降の空き家でないと制度が利用出来ないとあるのか。また、改修は集落を通さないといけないのか。個人で管理している家が3件ほどあるが、こちらも運用していきたい。	企画振興係長	町単独の補助事業であれば、昭和56年以前であっても改修は出来る。改修（申請）は集落が主導して行っていただく。個人の住宅に対する補助は「住宅リフォーム補助制度」があり、また、改修した家については、「空き家バンク制度」を活用してほしい。
14	清水	いらなくなった家を町で買い取ってもらうことは出来ないのか。	〃	奄美群島で事業展開されているものがあり、どのような家屋でも紹介して欲しいと言っていた。後日回答します。

★諸鈍公民館(生間・諸鈍・徳浜・諸数・安脚場・渡連)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について(産業立地係長) →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	生間	“我が事丸ごと事業”はどのような形でランドデザイン計画に組み込まれていくのか? 2050年まで継続していけるのか? また、体制が変わってもGD計画は継続していくのか?	町長	“我が事丸ごと事業”については今後も継続する。その他保健福祉医療関係の計画も見直しを含め進めていく。へき地診療所事務長の人事異動については、今回中長期的な視点から事務長を固定して配置した。また町独自に医師を確保し入院病床に復活に向け取り組んでいる。町全体の医療介護の充実に向けGD策定の中で様々な意見が出てくると思うので参考にしたい。是非アンケートにそのような思いを書いていただければと思う。
2	生間	①よく使う農道(あぜ道)が高齢化の影響で草刈り等出来ず使えなくなっている。改修方法はないか。 ②Uターン者や観光客増のため桟橋使用がかなり密になっている。また潮の満ち引きなどで常時船が停泊できないので新しい桟橋を整備してほしい。 ③集会所を多目的(災害時の避難場所や宿泊できる)な施設にできないか?	町長	①写真・図面などを含めて集落の要望として意見をまとめて要望書を提出していただきたい。その際、農林課との相談や地区コミュニティ担当職員を活用していただきたい。 ②生間(本生間)桟橋整備については、県の事業を採択するには遊漁船の数の基準があるので、これらを含めて要望書を提出していただきたい。 ③集会所の新築については、集落負担金を確保した上で要望書を提出していただきたい。改修のみについては、地域提案型事業等を活用していただければと思う。
3	生間	④町が、むちゃかな神社清掃を個人へ委託しているが、その事業を集落に委託させることは可能か?	課長	④水産観光課に確認後、回答する。
4	生間	ドローンの使用頻度は?	産業立地係長	消費者が欲しい時を欲しい物に配送するオンデマンド使用を目指している。
5	生間	ドローン利用の際有料となると思うが、農薬散布する時など、小さい個人農家などをまとめて一括できれば効率的であると思うが可能か。	産業立地係長 町長	農林課担当になるが農薬散布用のドローンも開発されているので、導入していくと作業の効率化が図られると思う。町内ではまだ実用化されていないが、スマート農業は全国的に進んでいる。

★秋徳公民館(秋徳・野見山・佐知克)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について(産業立地係長) →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	秋徳	離島対策事業において昨年度実施のあった電化製品の回収のための輸送コスト支援などはあるのか?	企画課長 町長	毎年、一般社団法人家電製品協会が補助制度を実施している。 電化製品一品一品には補助しておらず、補助製品リストにあるものが対象となる。輸送事業所が本土へ輸送する際のコストを補助している。
2	秋徳	町が指定している6事業者に委託しているのか? 各事業者ごとに金額のばらつきはあるのか?	企画課長	町内7事業者(電気工事店)に委託している。 各事業者毎の金額にばらつきはある。
3	秋徳	不法投棄の件についてはどう考えているのか?	企画課長	不法投棄は違法。事例(通報)あるところに看板などの対策を実施していく。町としては、なくなってほしいと考える。
4	秋徳	電化製品等きちんと処分したいが、一品につき6千円の負担は高いと思うが、町の考えはどうか?	企画課長	家電リサイクルについては、一般社団法人家電製品協会の補助制度を活用いただきたい。 別にリサイクル自動車の会場輸送補助制度というものもある。国・県・町のすみわけ等を考えて補助を実施していく。
5	秋徳	脱炭素と掲げているが将来的にLEDとか電気自動車、風力発電などを考えているのか?	企画課長	去年7月にゼロカーボンシティ宣言をしまして、まずは公共施設に再エネの施設を設置し、そして民間の家屋に設置していきたい。と同時に電気自動車などの充電施設を増やす。今後脱炭素、デジタル関係について多額の予算が全国の自治体に付けられる方向であるので、実現が高い可能性があると考えている。
6	秋徳	集落で賄う電気を集落で作るとした時、今後の国の動きとして、集落に予算が付く可能性はあるのか? 将来的にこのような形で瀬戸内から世界に向けて脱炭素を発信できるのではないのか。	企画課長	実施主体に集落が含まれるかは、要確認。確認後、回答すること。 本町の「理想の未来像アンケート」にこうなってほしいという意見をぜひご記入ください。これらをグランドデザインに反映させていきたい。
7	秋徳	昔は海藻が多かったように思うが、町として海の活性化に対する考えはどうか。	町長	本町のみでなく、世界的に海の資源が減っている。本町としては藻場の育成をしたり、シラヒゲウニの陸上養殖をしている。 今後も再生に向けて、海をどう活用するか、方法があるか、専門家有識者などからの意見交換の中で海を活かせるGDを策定していきたい。ご意見等あればアンケートに記入していただきたい。
8	秋徳	漂着ゴミが多く人力では限界がある。町として海岸清掃の支援、車両等の貸し出しとか考えられないのか。	町長	集落でできる事は自助でお願いしたい。重機等が必要な場合は、周辺集落を含めての実施や近隣で工事を請負っている工事関係者に依頼するなど色々な方法があるので、地区コミュニティ担当職員を活用して要望を挙げていただきたい。

令和4年8月7日(日)

★押角公民館(押角)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制(企画振興係長) →ローカルルール(企画振興係長) →ドローンの事業費内訳について(産業立地係長) →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	押角	11月の実証実験に伴い押角の公民館使を使用した いと事だが使用料1日2千円必要と連絡して いただきたい。	産業立地係長	了解です。

★与路公民館(与路)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	与路	2050年という28年先の話だが現実的に考えると、先に集落の公共施設にソーラー設置を構想に入れてほしい。	企画課長	町としてもまずは公共施設に再エネを設置していく構想はあります。
2	与路	せとなみの新造船計画について、造船所と3集落の話し合いの場をもっていただきたい。	町長	一番利用される3集落、船員含めた上で船の設計を進めていくのは当然だと思っております。
3	与路	高原農道について、遊休地の解消とかではなく、台風時や海上が荒れて東側の港が使用できない場合に西側の港を使用するためのライフライン確保として道路を整備するなど直接的な支援ができないのか。	町長	早めに整備ができるよう来年度、「特定離島ふるさとおこし推進事業」において整備したいと考えているので集落の協力をお願いしたい。
4	与路	高原農道の整備について。農道受益者がいなければ整備できないことはわかるが、高齢化により農畜産物従事者も減っている。救急搬送時や観光面、生活道路としても高原農道は必要であり、農道ではなく町道やその他の名称に変更し、補修できないか？	町長	早期に問題が解決できるよう努力していきたい。
5	与路	せとなみ新造船について、 ①代船運航の際にトイレ付きの大きい代船での運航をして欲しい。 ②新造船時に減便されるなどの検討がされているのか教えて欲しい。	町長	①トイレ付きの船があるのか確認しておきます。 ②運航については、集落にアンケートを実施するので、不便に感じる事のないよう意見や願いを記入して欲しい。
6	与路	集落ルールの作成についてルールの拘束性について守らなければ出て行く等の文言を入れても良いのか。		弁護士からの助言で「絶対に」等の文言については記載してはいけないとのことであった。拘束力についても無い。移住者等に予め認識してもらうためのモノで、必ず集落で作らなければいけないモノでも無い。
7	与路	①集落ルールについてルールを作ることによってトラブルになるのではないのか。 トラブルの事例をまとめたモノを提示するでも良いのではないのか。 ②コミュニティ担当職員について集落からの要望等の伝え方がこれだけになると不十分になるのではないのか。 ③各部署のメールアドレスをホームページに掲載し連絡を取れないのか。 ④メールだけではなくLINE等で画像のやり取りができるようにできないのか。 ⑤集落ルールについてもルールやトラブル等時代によって変わってくると思うのでトラブルの事例などを役場で取りまとめて周知してもらいたい。	企画課長 町長	①トラブルの事例についても全体での事例では無くピンポイントに集落にあった事例の方がより効果的であると思います。 ②3名体制にすることにより、コミュニケーションがより取りやすくなり、集落の情報がどんな時も取り入れられる体制づくりをしている。 ③町民の声で送っていただければありがたいです。 ④メール等についての個別での対応は可能であると思うがSNS等が使えない方等にも対応できるためのコミュニティ担当職員であるので試行錯誤しながら体制強化をしていきます。 ⑤移住者が事前に集落の情報や習慣を把握できるようにするものであり、拘束力はないが作成を提案している。
8	与路	コミュニティ担当職員としての役割について、区長や民生委員がいらっしやる中、看護士としての立場もあり、島民としてどの様な立ち位置になれば良いか不安がある。	町長	業務の看護士としての役割を優先し、コミュニティ担当職員が区長等の役割を超えて対応するのではなく、ちょっとした相談等を聞いてもらえればと思います。
9	与路	畜産業の輸送コスト等が高額であり支援ができないか。	町長	コスト面について農家や担当課と意見交換する中で支援についても検討していきたい。 また、嘉鉄にある営農支援センターでの就農研修を対象をUターン者に限り50歳未満と緩和します。
10	与路	①ハンマ島の上陸について区長の許可があるルール関係を町広報紙等で周知できないか。 ②水道水について大雨時の濁りの解消をして頂きたい。 ③消火栓が腐食しており水漏れる箇所があるので改修して欲しい。	企画課長 水道課長	①広報紙掲載については確認し回答します。 ②既存施設の処理能力を超えた場合に水が濁ってしまい人為的に対応が必要であり直ぐに対応できない。国等に要望し全自動で対応できる膜ろ過方式の設備の導入を検討している。 ③消火栓改修については役場総務課へ伝えておきます。
11	与路	ネット環境についてADSLが終了しホームルーター等に対応しているがネット格差についても検討して欲しい。	情報政策係長	昨年度加計呂麻島の光回線の整備が完了したが、請・与路について事業費が高額であり再考のため白紙となっている。2027年までには国も全面開通を計画しており補助率高上げについて要望している。

★与路公民館(与路)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
12	与路	ネット環境についてペースメーカー利用者の病院への情報伝達や防災面においても早急な整備が必要であり町としてもっと積極的に働きかけて頂きたい。	企画課長	請・与路のネット環境についてはNTTと毎年交渉しており、事業費の総額が約21億であり町負担が8~9億であったため補助率向上を要望しており、今後も引き続き行っていきます。

★請阿室集会所(請阿室)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	請阿室	せとなみ運行計画について、人口減少・高齢化に伴い船の規模が小さくなると牛の搬入などに支障があり、最低でも今の大きさを維持していただきたい。また費用対効果にこだわらず進めていただきたい。	町長	新造船については皆さんが不便に感じないように、畜産を含め皆さんの声を聴いて計画に反映させたい。また港に合った船、3集落の意見を集約し建造する。改善協議会で議論し期待に応えたい。
2	請阿室	請阿室～池地間の道路舗装について、数箇所危険な破損箇所があるので補修していただけないか。	町長	請阿室～池地間の道路の二次改良については令和5年度以降の計画となっているので、その間、問題のある箇所があれば要望書を出していただいで対応したい。
3	請阿室	ドローンではアプリを利用するという事だが、ネットが中々繋がらない状況であるので、ネット環境の整備を進めていただきたい。	企画課長	同じような意見が与路集落でもありまして、これまでNTTと協議し進めてきたが工事費が多額であるという事で一旦協議を中断し、補助率を上げていただくよう国に対して要望しているところである。また今後それに代わる手段を考察していく。
4	請阿室	ドローンについて、いつから実施する計画なのか。	JAL	今年度は実証実験を毎月やっている状況で、徐々に路線を増やしていく。来年度4月以降実装フェーズにもっていき、路線は皆さんの要望を聞きながら拡大していきたい。またネット環境が課題になってくると認識しているので企画課と連携しつつ考えていきたい。

★池地集会所(池地)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	池地	グランドデザインについて高齢者は全く分からないと思う。予算等含め具体的にわかりやすく説明してほしい。また請・与路島が今どんな状況なのか現実を考えてほしい。	企画課長	予算については、これから策定していくので全く白紙である。今後のアンケート結果からの積み上げになるので、28年後どんな集落になってほしいかアンケートにイメージでいいので書いていただきたい。
2	池地	グランドデザイン受託者について、何故プロポーザルに応募してきたのか。今までどのような事をしてきた方なのか。また瀬戸内町でどんな事をしたいのか。	企画課長 町長	町が公募し2社が応募し、プレゼンしていただき採択した。元々三菱UFJに所属し環境問題に取り組んできており、脱炭素については日本でも著名な方である。案としては脱炭素を中心としたブルーエコノミー等の企画提案をしているところ。国との関係も深い方である。経済・社会・環境を循環させる中で雇用創出、教育、地区コミュニティの繋がりの強化、人口増加等をグランドデザインの中で確立していきたい。この一年で骨子を作ってその後様々な計画を立てていきたい。
3	池地	グランドデザインについて、町としてどのような町にしたいのか大きなゴールが見えない。産業を発展させるのか、環境面を推進させるのかどちらに重きを置くのか等ポイントを定めていただきたい。アンケートをとって意見を集約する際に、長年住んでいる地元の方、住んで間もない方とある程度カテゴリーを分けた方が良いのではないのか。	企画課長	町として、構想は全く決まっていない。環境を守りながら産業を興していくような循環をつくりたい。アンケートのカテゴリーについては組み入れていきたい。ありがとうございます。
4		せとなみや海上タクシーが運行できない中ドローンが飛ぶのか。また人命救助として人を運べるような取組を考えてほしい。 議会にてドローンの維持費が年間三千万かかるという事で財源を奄振を充当する予定との事だが、奄振は困っている人に使ってほしい。	JAL 企画課長	ドローンは天候や風の強さで飛ばない状況に陥ることはあるが、比較的波が高くなった後空の方は早く回復する傾向があるので何日も船が止まった後出来るだけ早く緊急な物を運ぶ運用はできている。人を運べるような取組みについては、空飛ぶ車(ドクターヘリ)というような取組も進めている。 奄振の一番の目的は奄美群島の振興発展のためであり主に道路等のインフラ整備に使われている。また交付金事業については主に航空運賃軽減であったり農業ハウス等に使われている。困った人に対して使われる予算については福祉予算が使われている。今回のドローンに関しては奄振を充当するという事は一つの選択肢として考えている。またドローン活用において一番大事なのは道路が遮断された時や船が欠航した時にきちんと作動するシステムの確立であり、次に地域課題にも活かしていきたい。
5	池地	コロナ交付金については町が自由に活用できる財源という事でよいのか。	企画課長 町長	今回ドローン事業にコロナ交付金四千万充当するが、四千万の八割の三千二百万が新たに追加交付される。この三千二百万を集落支援事業などに活用する事としている。 今後コロナ交付金についてはアフターコロナ、感染防止医療提供体制の充実、住民集落事業者支援に活用する事としている。
6	池地	困っている人にまず補助金を使えるような瀬戸内町であってほしいと思う。		今年度、住民集落事業者支援として四千八百万を予算計上している。今後事業者などの声を聞いたうえで検討していきたい。

★手安公民館(手安)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	手安	アンケートの回収方法はどの様にしたら良いのか。	課長	区長に提出して下さい。
2	手安	津波避難所を集落において設定した。 →仮設トイレの設置は手間がかかる。 →ボーイスカウトの様な穴のトイレでも良いのでは？	町長	避難所の為に各集落に簡易トイレおよび簡易ベットを支給しています。今後も災害対策強化を図ってまいります。 災害対策においては、自助・共助・公助の精神で尽力してまいります。
3	手安	水害があった際にどこに避難したら良いのか。ハザードマップはいつ作成されたものなのか。更新をしてもらいたい。	町長	災害の内容によって避難の仕方は変わると思います。 レットゾーンやイエローゾーン、危険箇所等を確認し設定していきたいと思います。

★阿木名集会所(阿木名)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	阿木名	今年度ボックスカルバートの高上げを実施するとの事だったが場所はどこか。	町長	建設課の事業であり場所を確認し連絡する。
2	阿木名	公民館建設について、早まりそうとのことだが建設年度の目途が分かれば教えていただきたい。	町長	伊須集落が公民館建替えをしばらくはしないとの事で、集落として場所や建設年度など社会教育課と話し合っていたいただきたい。
3	阿木名	グランドデザインについて、先々を見越しているんな施策を進めるのは大変いい事だと思う。どちらかというで作る事に労力を要し、実現する事が予算の問題もあり中々できない。28年先の計画なので本当に思い切って町が良くなるために今まで無いようなレベルの計画をまとめていただきたい。また一番大事な事がそれを実行するためにどうするのか。具体的な事が決まっていれば伺いたい。 空き家問題について、古すぎで撤去しないといけない空き家を、役所がある程度対策しないと二次災害が起こりうる。その対策も考えていただければと思う。	企画課長	グランドデザインの件についてはこれまで長期振興計画を策定する場合、今ある材料をもって未来に何をするのか、10年先を見て事業を積み上げていくという作業をしてきたが、グランドデザインは真逆で逆算思考で2050年にはどういう町であるべきか、これを実現するために20年前にはどうすべきか、10年前には何をすべきか、5年前には何をすべきか、今何をすべきか。このような事を決めていく。何をすべきかという所でいろいろな事業が生まれてくる。そして2050年に辿り着けるように努力していく。 廃墟に近い空き家に関しては、危険家屋撤去制度という制度があり、集落から撤去の要望をしていただき、審査が認められれば補助される制度がある。
4	阿木名	空き家撤去について、持ち主が税金を滞納していると対象外となると聞いたが、対象外になるとそのままほったらかしという事になるのか。	企画課長	そのようなケースでは当てはまらないという事になる。
5	阿木名	未来に向けて町づくりをするために、空き家など障害となるものを置いたまま進めるのはいかがか。	企画課長	個人資産という事でいろんな権利も絡んでくる、滞納等あれば更にハードルが高くなっていく。行政が個人資産に関与するのは難しいと思う。ただ、今言われた「こんな事から始めたらよいのでは。」という事をアンケートに書いていただきたい。
6	阿木名	グランドデザインについて、2050年の瀬戸内町の推計人口と高齢化率について。		何もしなければ、人口については、3,500~3,600人。高齢化率については現時点で約35%なのでこれ以上になっていくと予想している。 人口減少は全国的な問題だが緩やかな人口減少になるように、仕事をつくる・子育てしやすい環境をつくる・住環境も含め様々な施策をやりながら可能な限り人口を増やす努力をしていきたい。
7	阿木名	何故2050年なのか。 瀬戸内町も脱炭素という言葉を念頭に置きながらグランドデザインを策定していくという考えでいいのか。	企画課長	国の脱炭素宣言、町のゼロカーボンシティ宣言、これが2050年までにという事があり、基準の一つという事もある。 これも施策の一つであり、今後脱炭素とDXについては国から多額の予算が付くと予想されており、国の施策と連動して進めていきたい。
8	阿木名	今後阿木名は地区コミュニティ担当職員が6名体制になるが誰に相談すればいいのか。 毎月の定例会にコミュニティ担当職員のうち一人でも出席してもらえないか。	企画課長	基本的には集落の困り事を聞く。これを担当課に伝えて、戻ってきたものを集落へ答を返す役目となる。(連絡調整係)ここから先の話となるとコミュニティ職員個人の裁量の話になってくる。
9	阿木名	今後要望書の提出は集落でなくてよいという事か。	企画課長	要望書の提出については、これまでどおり集落が提出する事に変わりはない。
10	阿木名	事業費も一億円という事だが、ロードマップを付けてもらえれば分かりやすいと思う。今分かっているロードマップというのはあるのか。	産業立地係長	令和2年度から事業を開始し、地元協議会、企業の皆様と協議会を開催しながらロードマップの作成をしている。令和5年度の事業化に向け今実証実験を行っている。今後お示し出来る事があれば広報紙等を通じてお示し出来ればと考えている。
11	阿木名	定例会で出た問題については、地区コミュニティ担当職員のトップ(サポーター)に相談すればいいのか。それとも全員に相談すればいいのか。	企画課長	これは来年の3月までの実証期間であるが、今後色々問題点が出てくるであろうから、改善していこうと考えている。今のところの順序としては、サポーター以外の2名に伝えてもらっていただきたい。
12	阿木名	体制が72名から128名に増えるという事で、間に人が入って何が変わるのか。	企画課長	今まで1名体制の場合は、職員が不在のケース等多かったがこれが解消される。職員として集落に密着して様々な事に関わり、職員の成長を促す人材育成という意味も含んでいる。

★阿木名集会所(阿木名)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
13	阿木名	国から新たに三千二百万が追加交付されるという事だが、何に使われるのか。	産業立地係長	ドローン事業とは別に、皆さまの集落や事業者支援に使われます。
14	阿木名	支出の内訳について確認する事ができるのか。	産業立地係長	役場で予算の閲覧は可能となっています。

★古仁屋1(船津・宮前・松江・瀬久井)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	瀬久井	今回のGD策定事業は恩納村をモデルにしているのか？	企画課長	昨年度海中清掃、藻場造成、マングローブ育成等行っている。このような事を観光事業と結びつけていければと考えている。 恩納村をモデルにしているという事は無い。
2	松江	GDの有識者は誰が選ばれているのか？ 所属と名前を教えてください。	企画課長	有識者の紹介(会社名・名前) ①一般社団法人Think the Earth 理事 上田壮一 ②NPO 法人Gender Action Platform 理事 大崎麻子 ③東京大学(教養教育高度化機構)客員教授 小林光 ④株式会社クレアン 代表取締役 園田綾子 ⑤一般社団法人 AllianceForTheBlue 代表理事 野村 浩一
3	船津	・食糧問題について問題提起 ・町議員も食糧問題について考えていない ・温暖化での食料生産能力の低下を懸念 ・食材確保は中国に負けている ・瀬戸内町の海には昔は魚が豊富だったが今は漁獲量が少ない ・アオウメが多く捕れたので物産館を整備したが、今は全然獲れていない ・瀬戸内町の海は見た目はキレイ、観光客も喜ぶ。 ・魚介類を育てることが大切 ・ホノホシ湾の車工ビ養殖跡地を、世界一の種苗施設？(稚魚養殖?)を整備する事を提案 ・しよろいよう学会?に参加している。	町長	三つの安全保障 ①国防、②経済③食料の安全保障がある。 ・食料については、外国に頼らず、国内でいかに確保するのか、島国の日本てどのような取組をすれば食料を確保できるのか、これは大きな問題であると認識している。 ・食料については国の問題でもある為、国がどの程度のことをしてくれるのか、町民を含めて考えて行かなければいけない課題である。 ・関係者と協力しながら、特に力を入れていきたいと考えている。
4	嘉鉄	町としてブルーカーボンにどんな価値があると考えているのか？	企画課長 町長	これまではグリーンカーボンが有効と考えられてきたが、藻場・アマモ等の海藻類のCo2吸収率が高いことが分かった。 マングローブを試験的に栽培している。 成長したマングローブは小学生に植えてもらう予定にしている。
5	瀬久井	マングローブの件は誰かに詳しく教えてもらえるのか？ ・名瀬にも自然生育のマングローブがある。 マングローブの生育する環境があると思うが、どこにどの位植えるという計画はあるのか？		小名瀬や呑之浦にもマングローブが自生している。 どこにどの程度植栽するかは、現在検討中である。マングローブの件については、水産観光課の水産振興係長が見学させてくれる。新聞にも掲載されている。
6	瀬久井東	瀬戸内町の面積は徳之島に匹敵する。 山、川、海、がある。その資源を上手く使えるかは役場のやる気次第。 清水集落は他の集落にない三叉路が残っているのは文化だ。 町内には資源がたくさんある。上手く使って欲しい。 大島海峡での海洋発電も良い。 加計呂麻島の道路を融合できる幅にして欲しい。 目標を掲げ過ぎず、絞ってもいいのではないか。	町長	個別案件についても力を入れていく。 一方、未来に向けての計画もGD策定の中で、町民と一緒に進めていく。 歴史、自然、文化等も大切にしていく。 清水に限らず、それぞれの集落の個性、魅力があるので守っていく。次の世代に引継いでいく。 GD策定の中で、脱炭素のみならず町の魅力、経済、魅力、環境を考えていく。 再生可能エネルギーについては今後も検討していく。 用地買収の問題もある。努力を続ける。
7	船津	少子高齢化、人口減少が気になる。 GDの中で30年後の人口予想はどうなっているのか？ 人口が増える予定はあるのか？	企画課長	奄美大島人口ビジョンによると、30年後には3700人程度になる。 移住者を年10組来ていただく等の努力を行うことで、人口減少をなだらかにする努力を行っていく。7800人にとどめられるように目標を立てている。
8	瀬久井	・サンゴのデータを毎年取っているが、サンゴは20年前の状態に戻ってきている。このようなデータ、意見は誰に言ったらいいのか？	企画課長	集落区長がアンケートを取りまとめる予定となっている。
9	松江	GDプロポーザルの選考書類は公開するのか？ どのような経緯で選考したのか？内容書類は見れるのか？ 内容についての情報開示は出来ないのか？	企画課長	全国から2業者の応募があり、審査員が採点した。 選考過程についての公開予定はない。 公募の段階で入札の要綱がありそれに従って実施した。それ以上のことは情報公開しない。
10	船津	コミュニティ職員について、中央集権的に進むのではないかと懸念している。 集落が自主的に活動できないといけない。	企画課長	地区コミュニティ職員は集落と役場の連絡調整係を担当する。 集落の困りごと等に対して迅速に対応する。

★古仁屋2(高丘・大湊・春日・須手)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ドローンの事業費内訳について→閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	高丘	各地区で実施している町政懇談会の出席の状況はどんな感じか？	企画振興係長	全ての数値のデータは持ち合わせていないが、管鈍校区は13名。久慈校区12名。篠川校区16名、油井校区14名、薩川校区14名、須子茂校区15名、押角校区は10名となっている。
2	高丘	グランドデザイン資料の3Pの「町民説明会」が現在各地区を回って説明する、今日の懇談会のことなのか？	企画課長	資料3Pの「町民説明会」は、今年度の成果である、骨子原案策定の仕上げとして町民の方に対して報告会を開く予定です。 現在、実施している町政懇談会でのグランドデザイン説明は、グランドデザイン策定に向けて町民・行政一体となって進めていきたい、という趣旨で実施している。
3	高丘	グランドデザイン策定については、町民の方も聞ききれない言葉で、参加者も少ないようですが。	町長	集落については集落放送で案内しているが、市街地については、広報車両にて案内を回っていたところです。なかなか周知が広がらなく、参加者が少ないのは反省点として今後活かしていきたい。
4	春日	どの程度の重さの荷物を運べるのか？	JAL	現在の実証では、重量10～30kgまで。重くなると飛行距離が短くなるので、距離に応じて重量制限が変わってくることとなる。
5	春日	どの程度の風速まで稼働可能なのか？	〃	10mまで稼働可能としているが、安全運航が大事ですので、安全上問題ないような範囲での運用を考えている。
6	春日	それだと、災害が終わった後にしか飛ばせない？		台風の中では稼働できない。
7	春日	ドローンで、日常品運ぶときの負担は？	〃	一回あたりいくらか？ということだと思います。現在、瀬戸内町と実証していく中で、検討していく。参考までに、中山間地域である、山梨県では、1回あたり500円としている。
8	春日	距離は関係するのか？	〃	距離関係なくワンコイン(500円)です。
9	春日	空家(危険家屋)の取り扱い等について、嘱託員から住民に対する説明の仕方はどうすれば良いか？	企画課長	危険家屋撤去費補助金というものがある。持ち主(相続人)が判明している家屋であれば、持ち主(相続人)が申請し、建設課が危険家屋の審査を実施する。危険家屋と判断されれば、木造で50万円、コンクリで100万円の補助金が出る。 持ち主が不明な危険家屋であれば、嘱託員から町に申請を提出し、建設課が審査する。そこで、危険家屋であり解体が必要と判断した場合、相続人が分かれば解体できる可能性があるが、相続人不明や滞納などの問題あれば、町の制度利用が難しくなるので、そのように説明してほしい。
10	春日	そうなると、今のところ、これまで通りの回答しかできないのか？	〃	個人資産となるとどうしようもない、というところですが。しかしながら、今日のご意見などを踏まえまして、今後、「嘱託員の対応マニュアル」を作成、周知したい。

★儀集会所(瀬相・儀・三浦・木慈・武名・知之浦)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローン →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	儀	「脱炭素・CO2削減・持続可能な経済」がメインテーマだと理解する。オールせとうちで取り組むと思うが、民間でも独自の取組をしている。連携し取り組んでほしい。コンサルについてどういったポリシーがあって選定したのか？ 有識者委員会の人選など公開しつつ進めていただきたい。	企画課長	受託者は公募プロポーザル方式で選定。その中で、有識者の人選と我々のコンセプトと合致する事を審査の対象とし、その結果受託者を決定している。有識者委員会も3回ほど実施し、中学生ワークショップも実施、町民の方への講演など役場職員の研修等も実施し、ランドデザインに対する知識を高めていく。
2	〃	具体的に、選定されたコンサルはどういう方針が気に入って選定したのか？	企画課長	主に、町が推進する脱炭素の部分に強く共感し、また総合的な判断から選定されたと思う。
3	〃	ランドデザインで具体的にどんな風にしたいのか？	企画課長	現時点では町全体で考えていきたいと思いますという事であり具体性は無い。
4	〃	コンサルの意向が重要になるかと思うが、どんな考えをもったコンサルなのか？ 今後情報開示を希望します。	企画課長	コンサルはいろんな意見をまとめてこれまでの町の政策を分析する等を主にやっているので、コンサルの意向が強く反映される事は無い。
5	儀	避難ベッド、トイレなど備蓄品整備のお礼。 儀中学校が避難場所となっているので、蛍光灯5台の取換え依頼をしているがまだ終わっていない。	町長	教育委員会管轄なので、確認し回答します。
6	儀	地区コミュニティ担当職員への困りごとなどの相談の連絡体制について教えてください。		まずは、嘱託員の方へ連絡し、嘱託員から地区コミュニティ担当職員へ。その後、地区コミュニティ担当職員が内容を精査し、役場担当課へ繋ぐこととしています。
7	儀	災害時の状況を町民に情報提供する事について非常に期待しているが、すぐに対応できる体制をどの様に想定しているのか？ 24時間？オペレーターの人数は？	JAC	夜間は現況ではできない。今後、夜間も活用できるよう整備していきたい。まずは安全第一で徐々に進めていきたい。オペレーターの人数に関してはまだ把握できていない。今年度実証実験の中で見極めて体制構築していく。
			町長	災害時は、役場の危機管理室、建設課、災害状況を把握するためドローンも活用する。あらゆる方面での活用も考えていく。
8	儀	これからは多様性の時代でいろんな考えを持った人と関わり合って暮らしていかないといけない世の中だと思うので、担当の方にも入っていただき連携しながらいい瀬戸内町をつくっていきたい。		回答なし
9	儀	風が強い時ドローンは飛ぶのか。	JAL	フェリーかけろまが欠航になる風速でもドローンは就航できる。ただ土地によって突風が吹く場所があるので実験を重ねて風の状況を見極めたい。今は風速10mが一つの目安となっている。台風が去った後まだ波がし続けている状況でも比較的早い段階で飛ばせることができる。
10	儀	技術的な問題は？解決できる目算があるのか？	JAL	ドローンの性能自体も発展段階で機材も進化している。我々も実験を繰り返しながら、飛ぶ目安の風速を見極めていきたい。
11	儀	災害時の活用は？	町長	災害時の活用については、道路が寸断された時や、加計呂麻・請・与路など職員が行けない場所についてドローンを使って災害状況把握し迅速な災害復旧に努めたい。

★於斉集会所 (伊子茂・花富・於斉・勢里)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローン →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	伊子茂	トンネル内の照明について (お礼) 現在移住希望者が多いが、民泊への支援を実施していると思うが、定住者獲得としては、民泊よりも、空き家確保 (移住定住) が必要ではないか?	企画課長	民泊補助 (空間リニューアル助成事業) のごとと理解します。以前から定住者確保・集落の活性化として、空き家利活用を実施している。どちらに重きを置くかという事になれば、空き家利活用にこれまで重点的にやってきている。 空間リニューアル助成事業は、コロナ交付金を活用しR3～4 限定。コロナ禍で遊休資産となった施設を新たなテレワークスペースや宿泊施設に改修する経費に対し助成するもの。世間の新たな働き方に対応するための受入体制強化事業として実施しているものです。
2	於斉	ターミナル建設について、島民の駐車場確保をお願いしているが?	町長	近辺の民有地を取得することとしている。 建設業関係の駐車スペース確保なども、関係者協議していきたい。
3	於斉	地区コミュは集落として大歓迎。		回答なし。
4	伊子茂	災害時の避難施設について、集落に加計呂麻園を抱えているので、入所者を避難させるのは現実的に不可能である。最低限、雨などをしのげる施設対策は検討しているか?	企画課長	台風、津波、大雨などいろんな災害があり、それぞれに適合した避難所を整備するのが理想だといわれているが、中々答えが出せない状況である。役場としても総合的な観点での整備などが必要となると感じている。今後の検討事項として、ご指摘は真摯に受け止めて役場で体制を整えていかなければと考えている。

★西阿室集会所(西阿室)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローン →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
1	西阿室	質問をしるという事自体が無理があると思うが？ 事前の資料配布とか情報周知すれば？	企画課長	事前に集落に配布している。
2	西阿室	事前に資料配布したという事だが、この資料のみではわからない。グランドデザインそのものはすばらしいと思う。南海日々新聞にて包括連携協定を東京の2社と締結し、また瀬戸内創生プロモーターとして2名(ANA芝田氏、新極真会縁氏)委嘱している。これらとグランドデザインの関連はどうなるのか。	企画課長	そのために町政懇談会にて、グランドデザイン策定について説明を行っているところです。 今回、包括連携協定を締結した件は、グランドデザインの構想として関連あるかないかと言えば関連する。
3	"	包括連携協定を締結したプロモーターは、グランドデザイン策定に係る「有識者委員会」に入るのか？	企画課長	有識者は、環境問題・地域おこし・ジェンダーの男女共同参画の専門家でありそれとは別。
4	"	創生プロモーターが関わるのは、町からの要請があった時か？ 他にも町出身の著名な方がまだおられるのでその方々のご意見や助言などを伺ってほしいと思う。	企画課長	町の政策に関して助言をいただく事はあると思うが、具体的にどう関わるのかまだ決まっていないがその様なケースもありうると思う。
5	"	合併してから60年、長期振興計画を策定してから30年になるが、これまで加計呂麻は活性化したか？インフラが整備され生活も便利になったが10年が過ぎる都度少子高齢化が進み人口が減っている。これまで実施してきた長期振興計画の検証が必要ではないか。	企画課長	資料にある通り、長期振興計画の分析・評価は当然実施する。これまでの計画は、現在そして過去の実績から積上げて計画を10年間作ってきたが、グランドデザインについては全く逆の発想で、2050年にどうあるべきか、そしてそこに向かって5年後、10年後に何をすべきかという事を構想に入れていく。令和5年にグランドデザインが策定されるが、令和6年から令和10年の長期振興計画後期の見直しに盛り込んでいく。
6	西阿室	加計呂麻フェリーターミナル、ドローンの物資輸送はグランドデザインに組込まれるか？また2050年までの総事業費は？		2050年までの総事業費は全く白紙であり、これはあくまでも構想であるのでこれに関する事業費はでてこない。事業費ベースの話となれば、令和6年から令和10年の長期振興計画後期にグランドデザインの考え方が入ってくるので事業が具体化していく。ターミナル建設については組込まれないが、どのように活用していくのかという事については組込まれる可能性はあると思う。ドローンについても同じ。
7	西阿室	未来ワークショップは中高生のみ。町民はアンケートのみなのか。町民が行政とワークショップするのは考えていないのか？	企画課長	意見集約はするが、行政主体で町民を対象としたワークショップは考えていない。
8	"	一方的なアンケートもよいですが、町民の意見が反映されるような場所が必要だと思う。一般のワークショップする場は無いという事でいいか。	企画課長	自主的に集落で集まって話合う事は大変いい事だと思うので、その結果をまとめていただき提言していただけたらと思う。
9	西阿室	ワークショップを中高生を対象とした理由は？	企画課長	2050年の中心を担う方達という事と、若者の斬新な発想を期待している。
10	"	子供に影響ある事だと思うので、今の子育て世代にもワークショップに入れてほしい。	町長	自主的に集落で話合う事は大変すばらしいと思う。資料等必要であれば提供するので、町に意見を提言いただきたい。
11	"	その際、町から人的支援できるか？	企画課長	検討します。
12	"	資料によると有識者委員会が、重きを置かれているようだが、有識者はどういう選定か？	企画課長	先程申し上げたが、環境行政、男女共同参画ジェンダー、ブルーカーボン等の専門家になる。
13	"	人口減少の専門家、経済活性化の専門家はいるのか？ その方たちの利益だけにならないような形にして、町の事を考えていただける人がいいと思うのでよろしくお願いします。	企画課長	地域課題を解決するという専門家の方も入っている。
14	西阿室	意見の集約について、自主的に話合う事は中々難しいと思う。アンケートばかりでなく意見の集約の仕方について検討していただきたい。	企画課長	検討します。
15	西阿室	今持っている町の将来像とは？	町長	多くの若者の定住、出身者の帰郷を考える中で、仕事雇用、住まい、子育てしやすい環境の3つが大事だと考える。

★西阿室集会所 (西阿室)

開会 →町長あいさつ →GD説明 →質疑 →集落要望進捗関連 →地区コミュニティ担当職員新体制 →ローカルルール →ドローン →閉会

No.	質問者	質問内容	回答者	回答内容
16	"	今まで積み重ねてきた事業によって人口が増えたというイメージはない。よほど突飛なアイデアでも採用していただきたい。	町長	人口問題もそうだが、大きな投資で国が脱炭素を進める中でどうやって町づくりをしていくか、人や瀬戸内の宝である海をどう活かしていくかなど含めて意見を出していただけたらと思う。
17	西阿室	必ず地区コミュニティ職員を通さないといけないのか。	企画振興係長	内容によると思うが、一度コミュニティ担当職員に相談された方がスマートに進むと考えている。役場のほぼ全職員が割当てられているので頼っていただければと思う。
18	西阿室	個人的な事も相談できるのか。	企画振興係長	地域や個人のお困りごととは一度囑託員へ相談していただき、囑託員から地区コミュニティ担当職員への相談いただく形を想定している。
19	"	この制度が始まった当初は集落に職員が出向いて話を聞いて持ち帰った。今回の場合は役場に連絡しないといけないという事でよいか。	企画振興係長	集落の総会への参加や参画については想定していない。地区コミュニティ担当職員の役割は、役場と集落との連絡調整という風に考えている。
20	"	集落の話合いの中で是非役場職員に来ていただいて説明してほしい案件がある場合、地区コミュニティ担当職員が来ていただけるのか。 その場合公務という事になるのか。	企画振興係長 企画課長	地区コミュニティ担当職員に連絡していただいて、その話合いの内容に関わる主管課につないで、その主管課が参加するという事はあると思う。 予算も組んでおらず、それぞれの仕事があり業務外で協力するという事になる。役場と集落のつなぎ役としての連絡調整係となる。
21	西阿室	37度以上の発熱や咳がでた場合どこに連絡したらよいか。町がサポートしてくれないと困る。 そのような情報を住民へ伝えていただきたい。 町で今自宅療養している方を把握しているのか。	町長	症状がでた場合、先に電話で罹り付けの病院または近くの医療機関へ相談し、なるべく平日昼間の受診をお願いしている。発熱外来として把握しているのは、へき地診療所と南大島診療所。 誰が感染したかという情報は保健所からは入ってこない。自宅療養者に対しては保健所からの指示があり、そこに町が関わる事はない。
22	西阿室	高校生まで医療費無償化という制度は大変ありがたいが、加計呂麻で子育てするハードルは病院に通うという事である。子供が熱がある場合そのままフェリーに乗船するのは気が引ける。フェリーに車を乗せる料金も島民割に適用できないか。	企画課長	商工交通課 (又は保健福祉課) の管轄であり今お答えできない。